



# 大里っ子チャレンジ通信

No.4 2017. 6. 8 (木)

さいたま市立浦和大里小学校チャレンジスクール実行委員会

**梅**

雨入り直後の6月8日(木)、第4回大里っ子チャレンジスクールを実施しました。

天気予報が外れ、雨は降らず、少し蒸し暑くなってきていましたが、児童の皆さんはいつもと同様元気いっぱいでした。

自主学習の様子は、やや騒がしかったものの、ほとんどの児童は一生懸命取り組んでいました。今回は、ブックランドに入って出席カードのファイルを渡す時に、「音読を聴いて!」というリクエストがたくさんありました。いつもなら2~3人ですが、今回は5人以上からの声掛けがありましたが、後半の予定もあるので全員のリクエストには応えることができませんでした。(ごめんなさい。)



音読にチャレンジした児童の皆さんは、誰もとても上手に読んでいました。今回気が付いたのは、「音読」の宿題が「国語」ではなかったことです。上級生の音読は「社会」の教科書でした。左の写真は、社会の教科書を読んでいるKRくんです。内容は長野県についてのものでした。一人ひとり音読の評価を付けるカードを持ってきていました。少し甘いかもしれませんが、「しせい」、「声の大きさ」、「すらすら」、「気持ちを込めているか」などの項目のどれにも「◎」をつけました。2年生のHHさんやKNくんは教科書の内容を暗誦してくれました。

**後半は、カードマジックにチャレンジしました。**

**後**

半は4階のハッピールームに移動してカードマジックにチャレンジしました。はじめに、Mコーディネーターのカードマジックやスプーン曲げ、コインマジックなどを見た後、5年生のHIくんとESくん、6年生のOHくん、KYくん、NHくん、KAさんのマジックの演示を楽しみました。下の写真は5年生と6年生の皆さんがそれぞれにマジックを披露しているところです。



↓ ES君のマジックは、相手が選んだカードを山の中に戻してもらい、それを2枚のキングが挟んで見つけ出してくれる、というものでした。緊張したけどうまくいったね。!(^)!)



KAさんのマジックは、カードの山を指ではじき、ストップがかかったところのカードを見ないで言い当てるといったものでした。!

↑ HI君のマジックは、裏返しカードを一枚ずつ置いていき、ストップがかかったところで置いたカードを4つの山に分けると、それぞれの山の一番上に、4つのマークの同じ数字のカードが揃っているというものでした。



(前のページからの続きです。)



KYくんのマジックです。二つの山をつくり、「あなたは7の山を選ぶ」と予言します。確率は50%ですが、KYくんのは100%予言通りになります。その秘密とは・・・?!

NHくんのマジックは、選んだカードを山の中に戻してもらって、それを探し出すというものです。どこに入ったかわからないカードをどうやって探し出したのでしょうか????



OHくんは、マジックをふたつ見せてくれました。一つ目は、右の写真



のように並べたカードのどれを選んだのかを、コンピを組んだ人に当てさせるというものです。「テレビパシー・以心伝心」マジックですね。

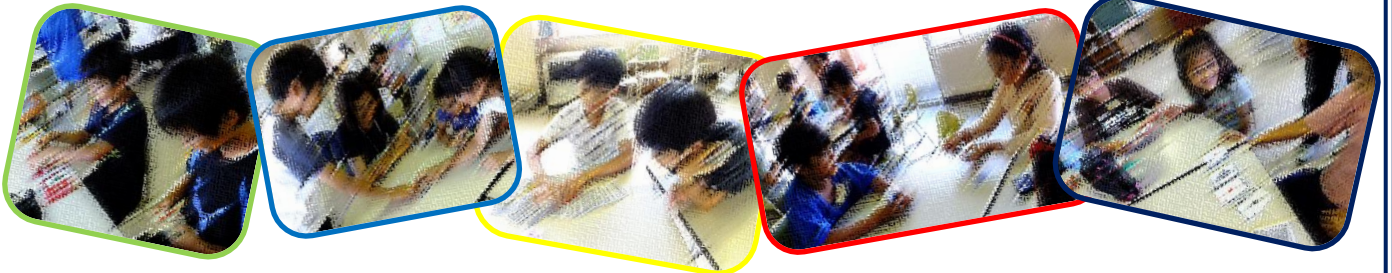


二つ目は、相手の選んだカードを山の好きなところに戻してもらいますが、写真のようにカードをひろげ

ると選んだカードだけが裏返しになって出てくるというマジックです。うまくできたね! (^\_^)

## 演示を見た後は自分たちで練習。

～全部種明かししました。～



代表で演示をしてくれた6人は、先月から20分休みや昼休みの合間に練習をしてきていました。当日の20分休みや昼休みも最後の仕上げの練習をしていました。6人のマジックを見た後、それぞれテーブルごとに散らばって種明かしをしてもらったマジックにチャレンジしていました。なかなか難しくてうまくいかなかった児童もいましたが、2年生がじょうずに完成させていた場面も見かけました。代表の6人の皆さんは、各テーブルをまわってみんなにマジックを教えてあげていました。これからも、いろいろな場面でみんながお互いに教え合ったり助け合ったりできると良いですね。

※**第5回**大里っ子チャレンジスクールは、**6月17日(土)**です。

※みんなで「さいたま市立青少年宇宙科学館に行きます。

※プラネタリウム鑑賞やアニメ鑑賞をする前に、「プラ板工作」をします。

※お家の方と直接宇宙科学館に行く人は、時間に間に合うように現地に集合してください。

※電車で行く人は、武蔵浦和駅の改札を入ったところに集合してください。8時になったら出発します。電車やバスに乗るお金、またはSUICAなどを忘れないでください。

※水筒も忘れないように! お菓子はダメ!ですよ。(残念!)

## オダマキ (苧環)

標題枠の中の花は「オダマキ」。我が家の大きな鉢で咲いています。名前の由来は、紡ぎ糸を巻く糸巻きの形に似ているところからだそうです。オダマキの花言葉は、花の色によってさまざまですが、色にこだわらない花言葉は「愚か者」。そうはなりたくないものですね。